



ほっとねっと通信



住所：栃木県那須塩原市東原3-1488

TEL：090-9230-8755

HP：<http://hottonetto.com/>

Eメール：hotnet@tbz.t-com.ne.jp

第23号 令和7年・6月発行

1995年に起きた阪神淡路大震災がきっかけとなり、特定非営利活動法人法（NPO法）ができたのが1998年。改めてこの法律を見てみると、第一条にその目的として「…ボランティア活動をはじめとする市民が行う自由な社会貢献活動としての特定非営利活動の健全な発展を促進し、もって公益の増進に寄与すること」と書かれています。那須塩原市で早くから活動を続けてきた2つのNPO法人、NPO法人アスク、NPO法人キッズシェルターがこの春法人としての活動を終えることになりました。この2つの法人にはこれまでNPO法人の大先輩として、市民活動とは何かという理念の問題から具体的な法人運営のあり方までたくさんのことを学び、また言い尽くせないほどの有形無形の手助けをしていただきました。これらがなければ子育てほっとねっとはここまで来られなかったと私自身は思っています。この場を借りて心から感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

子育てほっとねっとは「自分たちが必要だと思うものは自分たちで作っていこう」という思いで少しずつ活動の幅を広げ現在に至っています。子育て支援も子育てほっとねっとがスタートした14年前に比べると驚くほど多種多様となり充実もしてきています。それでもいつも何か足りない足りないと言われるのはなぜなのだろうと思うこの頃です。どこまでいったら good enough

(十分だ、それほど悪くない、それなりによい)という気持ちになれるのでしょうか。『『お客さん』にしないことを意識した社会サービスこそがその後の長い子育て、あるいは人生を、幸せに生きていくのに必要な力を育む。』※先日読んだ本のなかのこの一文がとても心に響きました。今自分にできることをできるやりかたでその場に関わる、ということ大切にできるような活動がしていけたらと思います。

子育てほっとねっとは、その定款で「…地域において地域の人の手による子育て支援と子育てのネットワークづくりに関する事業を行い、世代をこえた交流を通し、家族が安心して生活できる地域づくりをめざすことを目的とする」としています。今目の前にあることに一生懸命でついつい出発点を忘れてしまいがちですが、この定款を作った時の思いをときどき思い出そうにしたいと思いました。みなさん、今年度も1年間どうぞよろしくお願いいたします。



NPO 法人子育てほっとねっと 理事長 西田由記子

※「あそびの生まれる場所～「お客様」時代の公共マネジメント～」 西川正 からころ 刊

～NPO 法人「子育てほっとねっと」会員募集中～

当法人の目的に賛同し、活動を支えてくださる（個人・団体）を募集しています。

年会費

正 会 員 2,000 円

ささえ会員 1,000 円（1口）

ゆうちょ銀行 当座番号： 00290-2-141557

名義：特定非営利活動法人子育てほっとねっと



寄附によるご支援も受け付けています。



予約なしで気軽に

ま〜るは毎年年度末に利用者の方達にアンケートをお願いしています。今回から Google フォームを使い51名の方に回答してもらうことができました。その中の意見もあり今年度から利用する際の予約を止め以前のように気軽に立ち寄れるようにしました。すでに4月の利用者は昨年の同月より増え、「利用しやすくなった」という声も聞かれています。またアンケートには「ま〜るがあって良かった」「他県から引っ越して来たので孤独でした、ま〜るに行くようになってから安心感が生まれました」などの言葉をいただき、必要とされていることを改めて感じました。

昨年度の利用組数は2735組(大人2806人子ども3436人)利用者数は過去最多となりました。利用者数は多いですが、2部屋ある事でそれぞれの親子が落ち着いて遊んでいます。スタッフも一人一人と話しができ利用者との信頼関係ができています。ランチdayも毎月開催することになり、さらに楽しい場になれるのではと思っています。

ま〜るスタッフ 高根澤、手塚、小池、沢登、有馬、石井



赤ちゃんの日 ふた部屋に分かれて



ランチDay



ランチタイムも楽しんでいます

令和6年度は1793組(大人1834人、子ども2057人、計3891人)の利用がありました。感染対策のため長く休止していたランチタイムを4月から再開し、10:00~15:30の間通して開所するようになったのはほっぺにとって大きな出来事でした。2つのテーブルがいっぱいになるときもあり、1年間で261組がランチタイムを利用しました。家であまり食が進まないのになぜかほっぺではパクパクよく食べ、お母さんが首をひねっていることもしばしば。食べてくれない、好き嫌が多い、途中で立ち歩いてしまう、散らかるなど食の悩みは尽きませんが、みんなで食べているとみんな同じように悩んでいるんだなと思ったり、こういうものをこんな風に食べられるんだとわかったり、大人にとってもたくさんの発見があります。食事が親子にとって楽しい時間になるといいなと思います。今年度は少しずつ増えてきたお父さんの利用がもっと進むようにチャレンジしていきたいです。

ほっぺスタッフ 西田、星、八木沢、川島、石川



子どもはアーティスト



出張うるるトーク
「教えて！食改さん！
食改さんに
聞いてみよう！」



昨年7月に事務所が健康長寿センター内に移転、不便に感じることは思い浮かばないくらい子育て支援課、社会福祉協議会、管理会社の皆さんともスムーズな関係を築けております。サポートですが、下表の年間活動件数でも一目瞭然、預かりよりも送迎の依頼が多いのは例年同様です。預かりの中には「ま～る」「ほっぺ」預かりが25件、長寿センター内の元気ルーム預かりが16件と決して多くはありませんが実施されています。ファミサポの安定的な事業展開にはサポート会員さんを増やすことが必須です。皆さんのお力をお借りしてボランティア精神、子ども好きな方をご存知でしたら是非是非ご紹介ください。また、昨年度末にアドバイザー武居が退職になり、利用会員でもある末永がアドバイザーとして加わりました。今年度も引き続きお世話になります。

アドバイザー 久保・後藤・大嶋・末永

令和6年度サポート活動件数

サポート	件数	内容	サポート	件数
保育園、幼稚園等の保育開始又は終了後の預かり	162	送迎	保育園、幼稚園の送迎	218
学校の開始又は終了後の預かり	55		小学校、中学校の送迎	203
放課後児童クラブ終了後の預かり	84		放課後児童クラブの送迎	122
保育施設等の休日の預かり	123		習い事等の送迎	663
軽度の病気の子の預かり（就園児、就学児）	0		その他の送迎	53
未就園児の預かり	302		送迎 計	1259
その他の預かり	14	中止	キャンセル	526
預かり 計	740		合 計	2525

ホームスタート

ビジターさんとともに



令和6年度のホームスタートは20家庭の利用があり訪問回数は88回でした。利用者のニーズは①孤立感の解消、②親自身の心の安定、③子どもの心の健康、④子どもの成長・発達を促す機会を作る、の順になり4項目で67%になります。'HSなすしおばら'では、兄弟のいるご家庭の利用が多く、公園などで一緒に遊びたい等のニーズも多いです。全国の集計とは前後しますがあまり違いはありません。(全国のニーズ順①④②③)

毎月行っているビジター交流会では、2月に傾聴についてのお話をビジター養成講座でもお世話になった大屋弘子先生から聞きました。4月は市内の公園に行き場所や遊具の確認をしました(15日西那須野運動公園、18日黒磯公園・那珂川河畔公園)。実際に行くことで、楽しそうな遊具や広さがわかり利用する時には安心してオススメしたり活動できると思えました。今年は交流会を継続して開催しビジターさんがスムーズな活動ができるようにしていきたいです。

オーガナイザー 高根澤・磯



大屋先生の傾聴のお話



上：那珂川河畔公園のすべり台
左：黒磯公園のすべり台

集団託児は前年度に引き続き初めての依頼や問い合わせもあり、令和6年度は計16回、0～10歳までの45人の子どもたちの託児を行い、のべ29人の託児スタッフのみなさんに関わっていただきました。託児の際に子どもたちの中には泣き出す子やすぐにスタッフと遊びだす子などさまざまですが、講演会や映画会の託児を利用された保護者さんからは、お子さんと離れてゆっくり話を聞くことができた、静かに映画を見ることができたなどうれしい感想をいただいています。

託児スタッフのみなさんにはいつも快く託児を引き受けてくださり支えていただきありがとうございます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。 担当 川島



室内外で思い思いに楽しんでいます

みんなのテーブル2には、令和6年度1年間に58組、大人66人、子どもは赤ちゃんから高校生まで112人が遊びに来てくれました。天気がよい日も悪い日も、にぎやかな日も静かな日もありますが、その時その時を楽しんでいます。いつも子どもたちと遊んでくれる犬のレオくんがいないときでも寂しくないようにレオくん缶バッジを作ってみたり、子どもたちが気持ちよく帰宅の途につけるように帰りに貼る手作りシールを用意したり、こうだったらもっと楽しいかもというみんなのアイデアを少しずつ形にします。ボードゲームコーナーも人気で、子どもだけでなく大人もついつい真剣になって勝負してしまいます。今年度も毎月第2土曜日10:00～12:00に市民活動センターにて開催します。 担当 西田 久保



ご協力ありがとうございました

- 法人への寄付 91,110円
 - 団体 4件
(なべかけ歯科医院、郁の会、西那須野幼稚園、黒磯地区更生保護女性会)
 - 個人 6件
(敬称略：室井智江子、長瀬美香、熊久保光子、磯恵子、久保弘美、後藤晴美)

- 資源回収 3,750円

田園マルシェに出店します

6月22日(日) 10:00～15:30
那須野が原ハーモニーホール
第1ギャラリー

資源回収しています
ご協力お願いいたします

アルミ缶、新聞紙の回収をしています。
みんなのテーブル2およびスタッフに
お声掛けください。

編集後記：朝起きたらゆっくりと白湯を一杯飲むこと、出勤前にラジオ体操をすることを日課にして数年。このごろは月1回友人のマッサージ屋さんに行くのを自分へのご褒美にしています。元気に活動を続けられることを願っています。西田